



メンバーのみなさん、VOICE へのご参加ありがとうございました

＼月給者の皆さん／ 12月賞与について

VOICEで説明した【支給表通り】の要求案については、メンバーの代表である評議員の満場一致の可決をもって、11/21（金）に会社へ要求を行いました。→→→**会社から、満額回答をいただき、無事妥結しました。**

賞与支給日は**12月5日（金）**です。右記QRコードから議案書が閲覧できます▶▶▶P6～各雇用区分の支給表記載



今回の要求に至るまでには、組合で多くの議論を重ねました。営業利益予算必達が求められる中、上期業績は安心できるものではありませんでした。今回のVOICEでは“利益が出ていなくても賞与がもらえる”という安心感ではなく、利益ウェイトの高い下期で年度予算達成が必要なこと、自分たちの手で労働条件向上をつかんでいくことへの理解を深めていただきました。また、会社へは要求と併せ以下のお願いをしてみました。

- 企業として勝ち残り、成長し続けるためには、会社方針、そして各事業部における施策の目的の理解浸透
- 全社最適の考えに基づき、自身の所属・部署の垣根を越えてコミュニケーションをとり実効性を高めていくこと
- メンバーが前向きに考え取り組んでいけるよう、営業利益達成にむけての方針説明など経営からの発信・浸透
- 下期取組みのモチベーション向上にむけ、上期取組みに対する丁寧なフィードバックで納得性の高い評価（面談実施）の依頼

会社回答では、業績達成にむけては計画・実行していくことの重要性が語られました。絵にかいた餅ではなく、計画した仮説に対してどれだけ準備・実行できるかが数値につながります。経営層のリーダーシップのもと、本部⇔現場が連携して施策を遂行し、数字結果を出し、今後も賞与で報いていきたい旨返答いただきました。最繁忙期の12月は安全最優先に、一人ひとりが利益創出にむけ最大限取り組んでいきましょう！



＼全メンバーのみなさん／ VOICE でいただいた主な声（傾向）を紹介

VOICEを通じメンバーから頂いた声は経営層に届け、会社として推進いただきたいこと伝えていきます。（※個人が特定できる伝え方はしていません）
また労使での連携はもちろん、現場で対応できるものはメンバー全員で議論して改善にむけ行動していきましょう！

みなさんの声が、働きやすさ・働きがいにつながっていきます。多くのご意見本当にありがとうございます
個別フィードバックも順次行ってまいりますので少々お待ちください。

会社の取り組み・戦略

- 「利益向上にはPBもっと出す必要が！発売スピードも上げてほしい」
- 「新商品の欠品でチャンスロス…情報共有を徹底して！」
- 「商品が高い理由、もっとわかりやすく伝えたい！ツールや販促がほしい」
- 「畜産の完全アウトパック店舗など、大胆な取り組みも必要」
- 「下期の戦略を現場に丁寧に浸透させてほしいです！」
- 「利益の大半が下期ですが、上期にも利益を取れる仕組みも必要ですね」
- 「他部門や他事業部との交流・連携が全社最適につながり、利益の最大化が目指せるのではないかな」

⇒ **下期予算達成に向け、スピード感ある対応と、現場への戦略浸透を望む声が多数**

人材・育成

- 「店舗拡大の前に人材基盤を整えてほしいです！人材教育を望みます」
- 「時間給者が自律できる仕組みや教育がほしい」
- 「作業ルールやマニュアルを明確に！」
- 「社員への負担が集中しない仕組みを！」
- 「接客コンテストの成果をもっと店頭で発揮できるよう、



ブラッシュアップができるとうい」
⇒ **会社成長にむけては基盤となる人材育成の整備が求められています**
現場でできることはどんどん挑戦していきましょう！

働く環境

- 「休みが取りやすくなってきたことを実感する」
- 「タイミー活用は定着してきたが、繁閑の要員バランスをより考えなければならぬ。少ない要員でも年末など回せる作業の仕組みが必要」
- 「割引機器の不足を解消してほしい。状況を知りたい」
- 「eラーニング視聴に時間がかかりすぎる…通信環境の改善希望！」

⇒ **働きやすさは進化中！さらに環境改善を求める声が多数。**

効率的な運営にむけみんなで改善案を出し合ひましよう

賞与・評価

- 「支給表通りはありがたい。目標達成にむけ身が引き締まる」
- 「評価の納得性を高めてほしい」
- 「フィードバック面談をしっかり実施してほしいです」
- 「業績説明を丁寧に、捉え方のバラつきをなくし同じ方向がむけるとよい」
- 「面談が軽視されている印象…改善してほしい」

⇒ **今期 1 on 1 面談の実施が浸透し、意見を伝える場が増えたことは良い成果です。目標面談、フィードバック面談の確実な実施を会社にも依頼しています。**

